

## 第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 競技会場地市町村選定基準

第 82 回国民体育大会（以下「国体」という。）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）における競技会場地市町村は、「第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会競技会場地市町村選定基本方針」に基づき、次により選定する。

### 1 選定の対象

この基準により選定を行うのは、国体の正式競技及び特別競技並びに全障スポの個人競技及び団体競技の競技会場地市町村とする。

なお、国体の公開競技、デモンストラーションスポーツ及び冬季大会の競技並びに全障スポのオープン競技については、別途選定する。

### 2 選定の基準

この基準により、総合的な判断、評価のもとに選定する。

- (1) 市町村の開催希望と競技団体の意向が原則として合致していること。
- (2) 全障スポの競技会場は、原則として、国体で使用する会場とすること。
- (3) 同一競技を複数の市町村に分けて実施する場合は、大会運営に支障をきたさないようにすること。
- (4) 特定の市町村や施設に競技が集中しすぎないように、地域のバランスに配慮すること。
- (5) 会場は、原則として「国民体育大会開催基準要項（公益財団法人日本体育協会）」で定める施設基準を満たし、ユニバーサルデザインにも配慮された既存施設を活用すること。
- (6) 付帯施設（観客席、駐車場、練習会場等）の整備、地域住民のボランティアとしての参画など、大会運営に必要な環境や体制が十分整えられること。
- (7) 選手・役員の輸送及び交通手段並びに宿舎を確保できること。
- (8) 両大会開催後のスポーツ振興に積極的に取り組む意欲があること。

### 3 選定の手続き

総務企画専門委員会において調査・審議を行い、常任委員会において決定する。